

○暮らしの包装商品展 2017 出展者紹介○

2017年10月19日~20日 11時~18時

KITTE 1F アトリウム・地下1階パフォーマンスゾーンにて開

① アサヒグループ（アサヒビール株式会社、アサヒ飲料株式会社）

アサヒビール、アサヒ飲料での近年のパッケージ開発の取り組みを紹介します。環境負荷低減の取り組みでは、缶、PETボトル、段ボールカートンなど、主にビール類、ソフトドリンクで使用するパッケージの軽量化による省資源化について紹介します。また、開けやすさ、持ちやすさなど利便性や機能向上に加え、商品のおいしさ、楽しさにつながる当社独自のパッケージについて紹介します。ぜひ見に来て下さい。



② イオン株式会社

イオンは、1991年からお客さまとともに「買物袋持参運動」を開始したほか、容器包装資材の仕様変更や提供方法の見直しなど、資源循環の促進に向けた取り組みを継続的に進めています。イオンのブランド「トップバリュ」では、品質への影響や運搬時の安全性などに十分に配慮した上で軽量化・薄肉化、リサイクル素材への切り替えや、お客さまから寄せられた声をもとに、詰め替え商品の開発や包装材料の変更をするなど、お客さまや地域の皆さまとともに、限りある資源を循環させる社会を目指しています。



③ 王子グループ

「暮らしの中の王子」王子グループは紙素材を中心に多くの製品を製造しています。王子の名前は無くとも実は王子グループの製品は、暮らしの中の様々な場面で使われています。今回は、そんな暮らしの一場面を切り取りブース上に再現してみます。展示品はほんの一例になりますが王子グループの製品は、パッケージをはじめとした多くの日用品に活かされています。どんな場面のどんな商品にいかされるか・・・是非確かめに来て下さい。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



④ キリン株式会社

キリングroupは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いを広げていきます。本年4月より、「Marché（市場）」のように個性豊かで多様なクラフトビールと多くのお客様が出会い、気軽に楽しんでいただく「場」を実現するために、「Tap Marché」の取組みをはじめました。複数のクラフトビールの提供に適したサイズの3リットル小型ペットボトル容器と、取扱いが簡便で1台で4種類のクラフトビールの提供が可能な小型のディスペンサーからなり、お客様がビールを選べる楽しさを気軽に体験できる「場」を増やしていきます。



⑤ 大日本印刷株式会社

大日本印刷（DNP）では「ヒトから考えるパッケージ イノベーション」をスローガンに、生活スタイル、食シーンを変えるパッケージづくりに取り組んでいます。DNP 展示ブースでは【つかう（使い勝手のいい）】と【かえす（地球に還す）】に配慮した、「技術」・「ヒト、暮らしへの思いやり」・「アイディア」を込めたパッケージをご紹介します。是非 DNP ブースにお立ち寄りください。



⑥ 凸版印刷株式会社

今回のトッパンブースでは、「生活の中でできるエコ活動」をテーマにトッパンの取組をご紹介します。「選ぶ」「使う」という2つの視点から、生活の中で少し面倒に思いがちなエコ活動を、より簡単に行う事ができる方法をパネルや商品を用いて分かりやすくお伝え致します。ご興味をお持ちの方は、是非トッパンブースへお越しください。

TOPPAN

⑦ 一般社団法人日本プラスチック食品容器工業会

日本プラスチック食品容器工業会は、暮らしに密着したスーパーやコンビニ等の食品流通に欠かせないプラスチック食品容器製造会社の団体です。プラスチック食品容器が、消費者にとって様々な食品を便利で安全に食べられるようにいかに役立っているか、また食べ終わって捨てられた後のリサイクルや、限りある資源をできるだけ少なく使用する努力、循環資源の植物利用など数々の環境配慮をパネルで展示します。アトラクションとして、成形加工するデモ機を設置し実演もお見せ致します。



⑧ 雪印メグミルク株式会社

私たち雪印メグミルクは、コーポレートスローガン「未来は、ミルクの中にある。」のもと、消費者の皆さまに安全で安心していただける牛乳やヨーグルト、バター、チーズなどをお届けしている会社です。私たちは、中身の美味しさやミルクが持つ可能性を探求するだけでなく、容器包装を用いて、商品を一層おいしく、一層使いやすく、一層環境にやさしくするための、様々な工夫に取り組んでいます。今回、皆さんがよく目にする商品の容器包装について、知っているようで知らない驚きの機能や、最近の取り組み事例についてご紹介しますので、「あ、そうだったのか！」と再発見をしていただければと思います。



⑨ ライオン株式会社

ライオンは「今日を愛する。」のスローガンのもと、人の清潔、人の健康、人の快適、そして人の環境を守り続けることが、我々の変わることのない使命と考えています。この使命のもと、容器包装についても「持続可能な社会の発展に貢献する商品・情報の提供」に向けて、「使いやすさ」「安全・安心」「環境対応」の三つを柱に、日々の生活に役立つ製品の開発に取り組んでいます。今回の展示では、三つの柱に関わる技術と共に容器・包装材料削減として取り組んでいる3R（Reduce：使用量削減、Reuse：再利用、Recycle：再資源化）について「キレイキレイ泡ハンドソープ」を題材にご紹介致します。ぜひご来場ください。



⑩ 公益社団法人日本包装技術協会（主催者）

敬称略

各社によるブース展示の他、以下のような併催行事を予定しております！

併 催 行 事 企 画	2017 グッドパッケージング展 @B1F パフォーマンスゾーン	日本包装技術協会の主催で毎年開催している日本パッケージングコンテストの2017年入賞作品を一堂に展示致します。展示される作品は、広範囲に及ぶ厳正な審査基準をクリアした本年最高水準のパッケージです。
	第41回木下賞受賞作品の展示 @B1F パフォーマンスゾーン	日本包装技術協会が毎年開催している木下賞の入賞作品を展示致します。パッケージに関する研究開発・改善合理化・新規創出において顕著な業績をあげた作品となっております。
	クイズラリー	全出展者から出題されるクイズラリーで、両日、先着200名様（予定）に景品をプレゼント致します。

皆様のご来場をお待ちしております！